



第409号 2021年2月 名古屋市東区葵2丁目6-35 カトリック名古屋教区広報部 電話(052)935-2223 FAX(052)935-2254 news@nagoya-diocese.jp 印刷所 株式会社 荒川印刷 毎月第1日曜日発行

2月11日 世界病者の日 2月17日 灰の水曜日 四旬節愛の献金 (四旬節中)

教区ホームページ 福音のひびき 2月の説教者 7日 年間第5主日 森 智宏 (神言修道会) 14日 年間第6主日 テットホール・ベルナルドウス (城北橋教会) 21日 四旬節第1主日 品田 豊 (神言修道会) 28日 四旬節第2主日 モルク・フランシスクス・アジ (岡崎教会)

コロナ禍の中で迎えたクリスマス

布池教会・富山教会で「主の降誕夜半のミサ」をライブ配信



「行きたい」という望みがあること。何かを探し求め待っている人は、すでにイエスのもとに来ていて。実は、待っているのは私たちではなく神の方。神はベツレヘムで会う約束を準備しながら長い間、人間が帰ってくるのを待っていた。その準備ができて神の方から人となって来てくださったのがクリスマス。クリスマスは、限りなく共にいようとするイエスと一緒に歩みだす出発点」と語った。

イエス・キリストの誕生を大勢の人が教会に集まって祈り祝う降誕祭ミサ、昨年は新型コロナウイルス感染拡大予防のため、事前に松浦司教から出された注意事項に従って、どの小教区もいろいろな対策を考えてきた。司教座聖堂である布池教会では、24日の夜半のミサを夕方4時から2時間おきに4回行い、各ミサとも定員を100人にして密になるのを避けた。ミサに与れない人のためにライブ配信も行われた。例年だと信徒だけでなく一般の参加者が多い教会であるが、役員の話によると、様子を聞くために



教皇フランシスコ 訪日一周年記念ミサ

日本カトリック司教協議会主催による教皇訪日一周年記念ミサが2020年12月9日、カトリック麹町聖イグナチオ教会で行われた。高見三明大司教(日本カトリック司教協議会会長)が主司式をし、菊地功大司教(副会長)が説教を行った。

「すべてのいのちを守るため」の決意を新たに、心を合わせて祈りが捧げられた。当日の菊地功大司教の説教の冒頭の要旨は以下の通りである。全文はカトリック中央協議会HPを参照のこと。 URL: https://youtube.com/PSIoMC_Arey。ご覧いただける。

一年前、わたしたちは興奮のつぼのただ中にいた。東京ドームに教皇が来ると聞いていた。忘れているのだから受け取れなくても当然、というふうな意見が多く書き込まれていた。しかし今の社会は、非正規雇用者が必要な仕組みで成り立っている。彼らは景気が悪くなれば、真つ先に職を失い、路上生活に追い込

事前の問い合わせが多かったが、消毒や座席の配置などに協力的で、大きな混乱はなかったようだった。午後7時からのミサで片岡義博神父は説教で次のように話した。「新聞のデジタル版に路上生活者が10万円の特別給付金を受け取れなく、最も必要とする人々に届いていない記事が載っている。それに対し、税金を納めてなく住民登録もここに壁が無く、自由に行くことができたのだ。すべての人を招くために産れた救い主のもとへ行くには、一つだけ条件がある。それは「そこ

緊急事態宣言を受けての対策(13)

教区司教 松浦悟郎



日教会に集まることで教会共同体となっていると思ひ込んでいた。それが物理的に集まるのが難しくなった今、わたしたちは教会共同体というのはいったい何のことだろうかかと自問させられている。集まらなくても繋がりつつある共同体というのはいったいどういう存在なのか、わたしたちは何のためにこの社会に存在しているのか。そのような状態にある今だからこそ、昨年教皇様が発出された「密接・密集・密閉を避ける」という呼びかけが、教会はそれの三つの密のオンパレードである。さらには、一緒に歌って大きな声で聖歌を歌ったりする。教会は今、アイデンティティの危機に直面している。これまでは、日曜日にできる限りたくさんの方が教会に集まるようにと働きかけてきたが、少しでもミサに参加する人が増えることが、宣教の一つの指標だった。わたしたちは、日曜

忘れているのだから受け取れなくても当然、というふうな意見が多く書き込まれていた。しかし今の社会は、非正規雇用者が必要な仕組みで成り立っている。彼らは景気が悪くなれば、真つ先に職を失い、路上生活に追い込

ヨセフ年 2020年12月8日() 2021年12月8日

ラウダート・シ 特別年 2020年5月24日() 2021年5月24日

緊急事態宣言を受けての対策(13) 教区司教 松浦悟郎 主の平和 昨年はコロナ禍で大変な一年を過ごしました。が、新しい年も昨年に増して感染拡大の勢いが止まりません。去る1月7日に政府は首都圏の1都3県に対して緊急事態宣言を発出し、本日、さらに愛知県と岐阜県を含む7府県に緊急事態宣言が出されました。期間は、1月14日から2月7日までの間で、その間さまざまに自粛要請が出されています。今回の宣言に対して名古屋教区としてはこの期間、昨年のように一律にミサを中止することとはしませんが、これまでの対策を徹底すること、を前提に、以下のこと、特に傍線部分を重点的に実行するようにお願いいたします。それが難しいと判断される場合は、ミサを中止してください。 1. 換気の徹底 聖堂では、間隔を空けて座るようになり(1メートルが目安)、人数制限をする。窓やドアを前後、はすか

訃報 ペトロ岡田武夫名譽大司教。79歳。

前東京大司教、ペトロ岡田武夫名譽大司教は12月18日(金)午後1時22分、頸部食道がんに伴う出血性ショックのため東京医科歯科大学付属病院にて帰天。79歳。



生前、多くの役職を担われ、主だったものとして、日本カトリック司教協議会会長、副会長、教皇庁諸宗教対話評議会委員、社会福祉法人ぶどうの木、ロゴス点字図書館理事長、公益財団法人東京カリタスの理事長などを務められた。

訃報

パウロ浜口末男司教帰天。72歳。

大分教区の浜口末男司教が12月28日17時1分、悪性黒色腫のため大分大学医学部附属病院にて帰天。72歳。



「すべての造られたものに福音を宣べ伝えなさい」(マルコ16、15)を司教紋章のモットーとしていた。

教皇フランシスコ、84歳の誕生日



教皇フランシスコ(ホルヘ・マリオ・ベルゴリオ)は、2020年12月17日に84歳の誕生日を迎えられた。教皇は1936年12月17日アルゼンチン首都ブエノスアイレスに生まれ、誕生日にあたり教皇は、手紙やEメールなどで、たくさんの人々からお祝いの言葉を受け取られた。

故ペトロ岡田武夫名譽大司教追悼ミサ延期について

1月19日午前10時から予定していた、故ペトロ岡田武夫名譽大司教追悼ミサと、同日の午後1時から午後4時までの献花とお別れ(どなたでも参加)は都合により延期となりました。代わりの日程については現段階では未定で、詳細が決まり次第お知らせします。(東京教区ウェブページより)

正義と平和委員会学習会

「生命倫理を考える」第3回 「ゲノム編集の危険性」

前回、遺伝子組み換え(外部の遺伝子を対象作物に取り入れ、突然変異を起こさせることで収穫量増や害虫に強いといった特徴を持たせる技術)が人体や環境への複合汚染の危険性があると指摘したが、新たな技術ゲノム編集は「原則として対象作物の遺伝子自体を改良するため、安全性が高い」とされ、さらに品種改良の時間やコストを削減できる。(日経19、3/10)からと、2019年9月19日、消費者庁はゲノム編集食品の表示義務付けないと発表した(東京新聞)。理由は「外部遺伝子を組み込まない食品は」：表示義務に違反する商品があっても見抜けないため」と説明(同東京新聞)。つまり、危険な食品も流通するとの政策なのだ。国民は危険なもの知らず食べさせられることになるのだ。

「生命を守る」べきカトリック者として、このことを看過して良いのだろうか。9月11日に「生命倫理を考える」第3回を開き、「ゲノム編集の危険性」というテーマで講師の大沼淳一さんから話を聞いた。要旨は下記の通りである。

ゲノム編集の道具

ゲノム編集の道具にはゲノム編集酵素(DNAを切断・分解するハサミ)、CRISPR(Cas9、DNAを切断するハサミ)と案内役ガイド(gRNA、標的DNAに結合する)が最も多く使われる。ゲノム編集の技術的問題点

ゲノム編集の技術的問題点

1) オフターゲット効果 DNA分解酵素による標的DNAの認識エラーから標的の外に結合するミスマッチ、標的遺伝子1個に対し編集効果を上げるためにハサミ(DNA分解酵素)を数十万〜数百万個の濃度にするため、標的の外に切断による影響をオフターゲット効果と呼び、オフターゲット変異が増加することとなる。(1兆分の1の確率で存在する配列にくっついて、その先をハサミが切る。これが、ゲノムの狙ったところ、特定の

ゲノム編集の総体を言い、遺伝子はDNAから出来

る。DNAは4種類の塩基(A、G、C、T)の配列からなる「文章」または楽譜のようなもの。つまり「生命の設計図」である蛋白質の設計図と製造工程図だ。そのゲノムの塩基配列を削除(ノックアウト)したり、別の塩基配列を挿入すること(ノックイン)をゲノム編集と言う。

ゲノム編集の道具には、ゲノム編集酵素(DNAを切断・分解するハサミ)、CRISPR(Cas9、DNAを切断するハサミ)と案内役ガイド(gRNA、標的DNAに結合する)が最も多く使われる。ゲノム編集の技術的問題点

世界病者の日 (2月11日)

聖ヨハネ・パウロ二世教皇は、1984年2月11日(ルルドの聖母の記念日)に使徒的書簡『サルヴィフィチ・ドローリス—苦しみのキリスト教的意味』を発表し、翌年の2月11日には、教皇庁医療使徒職委員会(現・保健従事者評議会)を開設した。そして1993年からこの日は「世界病者の日」と定められ、毎年教皇メッセージが発表されている。病者がふさわしい援助を受けられるように、また苦しんでいる人が自らの苦しみの意味を受け止めていくための必要な助けを得られるように、カトリックの医療関係者に対してだけでなく、広く社会一般に訴えていかなければならない。

四旬節愛の献金 (四旬節中)

教皇は毎年、四旬節に向けてメッセージを発表し、キリストを信じるすべての人が四旬節の精神をよく理解して、回心と愛のわざに励むよう呼びかける。この呼びかけにこたえて日本のカトリック教会は、虐げられ、差別され、見捨てられ、いのちの危機にさらされている人たちの共感を大切にするよう一人ひとりに訴えるとともに、四旬節中の「愛の献金」を奨励している。

この「愛の献金」は、カリタスジャパンを通して海外諸国と日本各地に送られ、難民や孤児、そして、貧困、失業、飢餓などに苦しむ多くの人々のいのちを守るために、また彼らの自立を助けるために使われる。

四旬節(大斎・小斎)について

復活祭の準備期間を四旬節と呼ぶ。もともとは復活徹夜祭に洗礼を受ける志願者の準備期間として起こったと考えられるが、教会をあげて復活祭をふさわしく迎えるために、祈りと施しと断食に励む習慣も生まれた。また、主日は復活の記念日として断食をしない習慣だったので、復活祭までの断食日が実際に40日になるように、灰の水曜日から四旬節を始めるようになった。現行の規則では断食の日とされているのは灰の水曜日と聖金曜日で、四旬節は主日も含めて灰の水曜日から「聖なる過越しの3日間」が始まる主の晩餐の夕べのミサの前までの44日となる。

光ヶ丘女子高等学校 クリスマスページェント2020 ～時空を超えた新しい愛の風～



第一幕のフィナーレ

総勢300人以上の生徒たちの歌と踊りで創り上げる、光ヶ丘女子高等学校のクリスマスページェント「クリスマス劇」が12月22日、名古屋特殊陶業市民会館で開催された。天地創造からイエス・キリスト誕生とエジプト脱出までの物語を、2時間40分のミュージカル聖劇で上演した。ブラバンドの生演奏と合唱、BGM音楽が効果的に組み込まれ、劇を盛り上げた。定評のあるバレエダンスは今年も華麗に披露された。今年のページェントは2幕の前半をリニューアルして演じられた。実行委員の鶴田さんから「生徒の皆さんは、感染症対策を取りながら、限られた時間の中で、一生懸命に練習を重ねて準備をしてきた」とコメントがあった。

一人ひとり、生き生きと歌い踊り、まさに熱演だった。今年は感染症対策のため、客席は保護者のみの入場だったが、観できなかった人のために、同日17時よりライブ配信(限定配信)が行われた。



第39回「EVE, MY青春！」 雨天の中に響く清らかな歌声

今年で39回目となる聖霊中学・高等学校(愛知県瀬戸市)が主催する「EVE, MY青春！」クリスマスコンサートが12月24日、名古屋駅前JRタワービルタワーズガーデンであった。17時開演予定が天候の都合で30分遅れた。

両校の聖歌隊は、メサイヤより「ピーファ、アベマリア、きよしこの夜など有名なクリスマス曲12曲を披露した。伴奏はシンセサイザー。雨も小降りになり弦楽器の演奏も行なわれた。最後は得意とする「ハレルヤ・コーラス」が声高らかに歌われ、聖歌隊の清らかな歌声が響き渡った。最後に進行係とM・リンストローム校長の一言「メリクリスマス」をもって終演した。

今年度はコロナウイルス感染症拡大防止のため、入場者は限定されたが、参加できなかった人のためにライブ配信(限定)も行われた。

今年で39回目となる聖霊中学・高等学校(愛知県瀬戸市)が主催する「EVE, MY青春！」クリスマスコンサートが12月24日、名古屋駅前JRタワービルタワーズガーデンであった。17時開演予定が天候の都合で30分遅れた。



『名古屋 初開催』サダナ黙想会 「入門コース」

2020年秋、10月から12月まで毎月1回ずつ、サダナ黙想会「入門コース」が聖霊会八事修道院ミッシンセンターで開催された。北海道から沖縄まで全国各地で開催されるサダナ黙想会だが、名古屋では初の開催となった。

イエズス会の植栗彌神父の指導により、聖イグナチオの霊性を基に、「心と知性の静けさ」「神様との個人的な触れ合い」を体験する場として開催され、愛知県各地や大阪からも参加者が集まった。

今回の名古屋サダナは、横上宏さん・暁子さん夫妻(瀬戸教会)の声かけによって始まった。宏さんは、20年以上前に初めて参加し、その後各地に出かけて参加を重ねて来た。「自分が体験した喜びを、愛知県や近隣の県に皆さんに伝え、体験してほしいと思った。家族の様に安心していられ、祈り合える場をつくりたかった。」と語り、暁子さんは「毎日の生活ではなかなかとる事のできない静かな時間を、初めて会った方々と共有して、ずっと前から知り合っている様な安心感の中で過ごすことができて嬉しかった。」と笑顔で語った。

横上夫妻以外は全員初参加で、

「今まで体験したことのない休感、ゆつくりと深い呼吸、神様を豊かに感じることなどを、ガイドしてもらいながら体験できて本当に良かった」「自分の信仰の歩みを振り返る、見直すすきっ掛けになった」

「黙想会後、ミサ中にイエス様と親しく交わることができるようになったことに感謝です」

「より深く聖書を味わうことができる感触を得ました」

などの感想が送られてきている。

今年も春と秋に開催予定で、最初の開催日は4月29日祝。

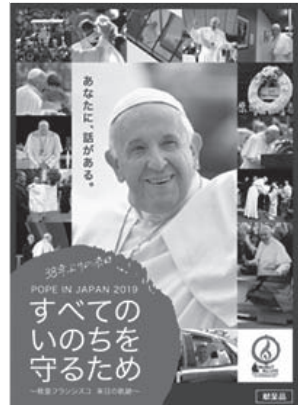
連絡先 横上暁子
ngosdn@gmail.com
050-7108-174

教皇フランシスコ来日公式記録 DVDの 申し込みと感想を募集中

カトリック中央協議会教皇訪日準備室では、「教皇フランシスコ訪日の記録 DVD」の配布を昨年の11月から推進し、これまで多くの方に申し込みがありました。すでにご覧いただいた皆さまからの感想を募集しています。お寄せいただいた感想は中央協議会ホームページ、SNS、カトリック新聞、その他関連のチラシなどで、本記録 DVDを紹介する際に公表させていただきます。あらかじめご了承ください」と応募をお願いしている。アンケート応募は下記アドレスのフォームに必要事項を入力し、最後に「送信」ボタンをクリックして下さい。

<https://forms.gle/vGQgdu8pBVVBz7P7A>

この DVD をご希望の方は教区ニュース12月号を参照して申し込みください。申し込み期限は2月末まで。問合せ、DVDの申し込みは
カトリック中央協議会教皇訪日準備室
〒135-8585 東京都江東区潮見2-10-10
電話 03-5632-4411(代) FAX 03-5632-4453



美濃・尾張キリシタン殉教碑建設募金 第2期キャンペーンの集計報告

昨年の7月から12月末 ございました。

まで第2期美濃・尾張キリシタン殉教碑建設募金 キャンペーンにご協力いただきましてありがとうございます。皆様から

12月31日未時点で募金 合計は、894,537円となりました。ご報告申し上げます。皆様から

名古屋教区 殉教者顕彰委員会 委員長 浅井太郎

のご寄付を大切にしてください。リシタン殉教碑の建設に充てたいと思います。さらなる皆様のお力添えを宜しくお願いします。

東日本大震災・福島原発事故、災害支援金の報告

★発災時よりカリタス福祉委員会へ振込された支援金のご報告
・2011.3.17(発災後募金開始)から 2020.12.31までの合計 32,431,810円

☆2020年12月 振込された支援金
1件 32,102円 (振込手数料引き去り後の金額)
振込ご協力いただいた小教区 金沢教会

★東日本大震災・福島原発事故、災害支援金について
名古屋教区は、大阪教会管区震災復興支援プロジェクト、福島での原発被災支援活動をされている団体を中心に支援してまいりましたが、2021年3月をもちまして10年間の東日本大震災・福島原発事故災害支援金受付は終了の予定です。最終の3月に向けて、皆様のご支援、ご協力を是非ともよろしくお願い致します。

・毎月の支援状況は名古屋教区報で報告。
・各ベースの震災支援状況は仙台教区サポートセンター活動日記のHPに掲載。
<http://caritasjapan.jugem.jp>

支援金振込先
口座番号: 00820-5-137456
名義: カトリック名古屋教区カリタス福祉委員会
※「東日本大震災・災害支援金」と募金の意向を記入願います

ご連絡・問合せ先
名古屋教区カリタス福祉委員会
電話 052-852-1426
FAX 052-852-1422

「キリシタンの祈り」

定価 2,420円(税込) 女子パウロ会

日本の【四句節】といえば、キリシタン時代ではないでしょうか。まず絵を見て、それから文章を読んで黙想する...というふうな味わい読みかたもおすすめます。ガラシャ、大友宗麟、二十六聖人、雲仙、おたあジュリア、ベトロ岐部、「どちりいな-きりしたん」など、たくさんの要素が詰まっていますが、最初と最後のページは、パードレ(司祭)と「口減らし」する村人という素朴さ。有名無名問わず、彼らの信仰があつて今のわたしたちにつながる、というところに十字架の道行のような祈りを抱きます。(A.M)



めぐみカン
ガンバレ!!
.....by あこ

なぜ私は神と出会えたのか
友達がカトリック
親が信者で幼児洗礼
では...その友は神と出会ったか

私たちが信者が
イエスから兄弟へ
友から友へ
伝承を守り
連綿と受け
思いた苦を
私たちがの
伝を介して

私たちの歴史
聖霊の足跡
敬意をこめて
生い立ちを知る
語り部におきま

志はかならず
先人の方には
身近な方には
必ずあるはず
必ずついては
新約の編纂に
価値ある一つ

2月
3日(水) 高山右近殉教者ミサ(金沢教会)*
6日(土) 殉教者祭(栄国寺) 中止
7日(日) 宣教師司牧評議会* 中止

24日(水) 教区顧問会*
27日(土) 教区法人評議員会* / レジオ名古屋クリア
29日(月) 31日(水) 中高生会「中学生フォーラム」
31日(水) 聖香油ミサ、司祭・修道者

3月の主な教会暦(主日・祭日など)
5日(金) 性虐待被害者のための祈りと償いの日 / 世界祈祷日
7日(日) 四旬節第3主日
14日(日) 四旬節第4主日
17日(水) 日本の信徒発見の聖母(祝)
19日(金) 聖ヨセフ(祭)
21日(日) 四旬節第5主日
大阪・名古屋両教区司教座
教会献堂記念日
25日(木) 神のお告げ(祭)
28日(日) 受難の主日(枝の主日)
世界青年の日

9日(火) 樹の会
10日(水) カリタス福祉委員会 / 教区顧問会*
12日(金) 正義と平和定例会
13日(土) 殉教者委定例会 / 信徒協幹事会
14日(日) 城東B会議 / 三河B会議 / 中高生会
16日(火) カトリック看護協会例会
18日(木) 月集
21日(日) 名古屋教区司教座聖堂献堂記念日 / 城北B会議 / 城南B会議
27日(土) 教区顧問会*
29日(月) 31日(水) 中高生会「中学生フォーラム」
31日(水) 聖香油ミサ、司祭・修道者

2月の教会暦
2日(火) 主の奉獻(祝)
3日(水) 福者ユスト高山右近殉教者(記)
5日(金) 日本26聖人殉教者(祝)
6日(土) 聖アガタおとめ殉教者(記)
7日(日) 年間第5主日
10日(水) 聖スコラスチカおとめ(記)
11日(木) ルルドの聖母
14日(日) 世界病者の日
17日(水) 年間第6主日
灰の水曜日
四旬節(大斎・小斎)
四旬節愛の献金(四旬節中)
四旬節第1主日
21日(日) 四旬節第2主日
22日(月) 聖ペトロの使徒座(祝)
28日(日) 四旬節第3主日

9日(火) 樹の会
10日(水) カリタス福祉委員会 / 教区顧問会*
12日(金) 正義と平和定例会
13日(土) 殉教者委定例会 / 信徒協幹事会
14日(日) 中高生会 / 南山教会堅信式*
16日(火) カトリック看護協会例会
18日(木) 月集
20日(土) レジオ名古屋クリア
21日(日) 愛岐B会議
25日(木) 司祭評議会*
27日(土) 濃尾B会議 / 典礼委員会
28日(日) 教会学校教師会 中止 / 安城教会堅信式*
9日(火) 樹の会 / 難民移住移動者委員会
10日(水) カリタス福祉委員会
11日(木) 東日本大震災犠牲者追悼・復興祈願の日
12日(金) 正義と平和定例会
13日(土) 殉教者委定例会 / 信徒協幹事会
14日(日) 城東B会議 / 三河B会議 / 中高生会
16日(火) カトリック看護協会例会
18日(木) 月集
20日(土) レジオ名古屋クリア
21日(日) 愛岐B会議
25日(木) 司祭評議会*
27日(土) 濃尾B会議 / 典礼委員会
28日(日) 教会学校教師会 中止 / 安城教会堅信式*

建設費の返済に協力を

621件 30,688,995円
目標額 40,000,000円(12/22現在)

達成率 約76.7%

郵便振替 00810-5-50605
加入者名 カトリック名古屋教区
通信欄に「福信館建設」と必ずご記入ください。

告知板

COVID-19感染拡大防止のため中止、又は延期となった行事

- 1月17日新成人を祝う教区新年の集い
- 2月6日名古屋教区殉教者祭(栄国寺)
- 第15回ホスピス聖霊講演会

今年の2021年度名古屋教区、神言会・聖霊会J.P.I.Cの勉強会シリーズはありません。

金銀祝の祝い*

2月
4日(木) 常任司教委員会
15日(月) 19日(金) 司教総会

3月
4日(木) 常任司教委員会
11日(木) 東日本大震災復興支援活動10周年 追悼と感謝のミサ(仙台)
23日(火) 南山学園評議員会

福者ユスト高山右近殉教者記念ミサ

北陸ブロック主催による「福者ユスト高山右近殉教者記念ミサ」が、2月3日の平日に行われる。この日は福者ユスト高山右近殉教者の記念日。心を合わせて祈りましょう。

日時 2月3日(水) 13:00より
場所 カトリック金沢教会
金沢市広坂1-1-54
ミサ ミカエル松浦悟郎司教と北陸ブロック司祭団共同司式
問合せ カトリック金沢教会
☎076-264-2536

聖マリアの無原罪教育宣教修道会
2020年度 聖書の学び(岐阜)

日時 2月7日(日) 14:00~16:30
12:00~13:30 召命同伴の時間になった。
場所 聖マリアの無原罪教育宣教修道会
岐阜修道院・聖マリア女学院
マドンナホール 岐阜市福富201
内容 イエスはどうか方か
力ある業による「神の国」の宣言、自然、悪霊、病気そして死を支配する権威(マルコ4章35節~5章43節)。諸事情により一週間ずれることがある。参加希望者は日時を確認のこと。
主催 聖マリアの無原罪教育宣教修道会 岐阜修道院
係り シスター 礎(いかり)
☎058-229-3985(修道院)
携帯電話 090-3933-3220(礎)
交通アクセス JR岐阜駅から市バス12番バスのりばから乗車、三田洞バス停下車(27~28分乗車)。乗車時にTelのこと。バス停で待っています。JR名古屋駅から約1時間。自動車でも来られる方は聖マリア女学院でナビ設定のこと。

2021年 世界祈祷日のお知らせ
テーマ「バヌアツの女性たち」

日時 3月5日(金) 10:00~
会場 日本基督教団御器所教会
礼拝堂
名古屋市昭和区御器所通2-15
交通 地下鉄「御器所」駅下車
南西へ徒歩7分
内容 祈祷会 各教派5名ずつの参加とする。参加できない方のためにYouTubeでライブ配信する予定。
連絡 各自マスクを着用。体調のすぐれない方はご遠慮下さい。
問合せ 名古屋教区信徒使徒職協議会
☎052-933-3435

注) 新型コロナウイルス感染拡大を受け、緊急事態宣言が愛知県に出された場合は中止することもある。開催有無を確認のこと。

主にささげる24時間~聖体礼拝

主税町記念聖堂では月に2回、聖体礼拝が行われています。開始時と終了時にミサが行われます。どうぞ参列ください。

日時 毎月第2・第4木曜日(2月は中止)
木曜日19:00~金曜日19:00
場所 主税町記念聖堂 名古屋市中区主税町3-33
主催 カトリック名古屋教区
問合せ 名古屋教区本部事務局 ☎052-935-2223
責任者 平田政信神父 携帯電話090-1623-1170

新刊書紹介
「使徒的勧告 愛するアマゾン」

2021年1月29日発売
本体価格 1000円(税込1100円)

アマゾン周辺地域のための特別シノドス後の、「神の民と、善意あるすべての人」にあてられた使徒的勧告。回廊「ラウダート・シ」で繰り返された「あらゆるものはつながっている」というメッセージのもと、アマゾンの民族、文化、経済、自然に関する深刻な脅威を具体的に指摘することで、全人類が受け止めるべき喫緊の課題を示し、預言的役割としての教会の社会的参与の必要性を説く。また、文化の多様性の尊重を強く求め、地域の特殊性を包括したインクルーシブな実現を示唆する。

第33回 名古屋教区障害者連絡会
四旬節黙想会案内~障害をもつ人々共に~
テーマ『信仰を守ること、つなぐこと』
一尾張美濃キリシタン殉教者をとおして~

指導司祭 浅井太郎神父(東京カトリック神学院)
日時 3月27日(土) 10:00~16:00
場所 カトリック南山教会
名古屋市昭和区南山町1 ☎052-831-9131
プログラム 9:30 受付、赦しの秘跡、10:30 ミサ
11:30 カ障連総会、12:00 昼食
12:30 午後の受付、13:00 第一講話
14:30 第二講話、15:30 質疑応答、16:00 解散
参加費 無料
弁当 昼食として希望者には当方で弁当を用意。費用は500円。希望の方は申し込みのこと。
主催 教区障害者連絡会 カリタス福祉委員会
問合せ 黙想会担当 平出 携帯電話090-3150-9844
注) 新型コロナウイルス蔓延拡大が予想される時は中止する事もある。

カトリック名古屋教区
セクシュアル・ハラスメント
対応委員会
ホットライン

☎080-2625-4681

受付時間 月~金(祝日を除く)
10:00~12:00
13:00~16:00
名古屋市中区葵2-6-35
カトリック名古屋教区センター
相談の秘密、プライバシーは厳守します。
安心してご相談下さい。